

東証プライム 3036

アルコニックス株式会社

会社説明会



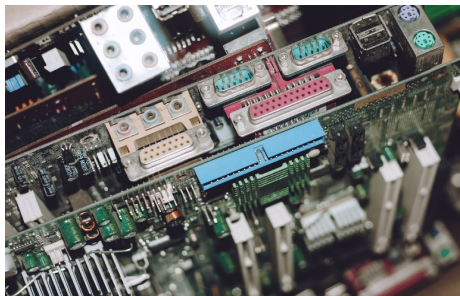
INDEX

1. 会社紹介
2. 「こんなところに『アル』コニックス」
3. 業績の推移 と 長期経営計画2030
4. 株主還元 と 株主優待

1. 会社紹介

非鉄金属：鉄ではない金属の総称

銅、アルミ、ニッケル、チタン、リチウム...



非鉄金属業 国内総出荷額：10 兆円 従業員数：14 万人

鉱石

川上

1次精錬・精製／2次精錬・精製

川中

圧延、押出、加工、鋳鍛造 等

非鉄金属 卸売業

販売額：6兆円、従業員数：2万人

ALXの
主要領域は
ここ！！

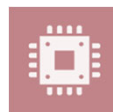
川下



産業機械産業
41兆円、116万人



自動車製造業
62兆円、92万人



電気・電子機器
情報通信関連産業
42兆円、104万人

左上の動画をご覧ください



パーパス《グループの存在意義》

どこかにいる、だれかの未来のために

当社グループが取り扱い、製造している原料・素材・製品の多くは、そのままでは用途が分からないものですが、全てが地球のどこかにいるだれかの豊か(well-being *)な未来のためのものであるという誇りを持っています。

*“Health is a state of complete physical, mental and social well-being.” (WHO憲章)



ビジョン《グループのありたい姿》

ヒトをつなぐ、モノをつなぐ、技術をつなぐ

当社グループは、“どこかにいるだれかの未来のために”あらゆる機会をとらえ、ヒト、モノ、技術を縦横無尽につなぐ存在でありたいと考えています。

数字で見るアルコニックス

連結売上高

連結経常利益

1,907 億円 75 億円

※ 2025年 3月期実績

2026年3月期
予想配当金

84 円

2026年3月期
予想配当性向

46 %

経常利益に占める製造セグメントの比率

64 %

※ 2025年 3月期実績

予想DOE ※ 株主資本配当率

4.0%

実績ROE ※ 株主資本利益率 **8.6%**

(5年平均 ROE **9.3 %**)

※ 2025年 3月期実績

予想配当利回り

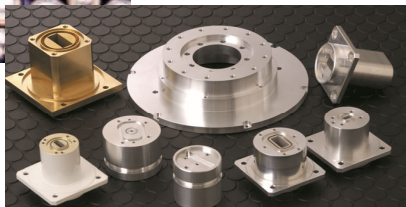
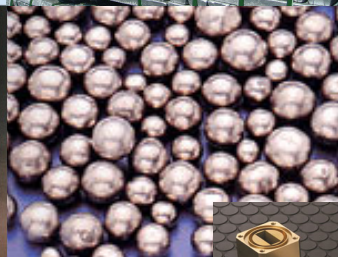
(株主優待を含む)

4.2 %

《300株を1年間保有した場合》

※ 利回りの基準：2025年8月末終値(2,166円)

2.「こんなところに『アル』コニックス」





こんなところに
「アル」コニックス

注力分野
半導体

注力分野
自動車

航空宇宙

建築

プラント・
化学

注力分野
電子材料・
電子部品

空調

環境・
リサイクル

戦略的成長投資分野



モビリティ



半導体関連



サーキュラーエコノミー

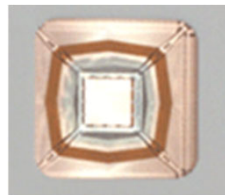
こんなところに『アル』コニックス:スマートフォン・半導体

【当社取扱品の例 ①】

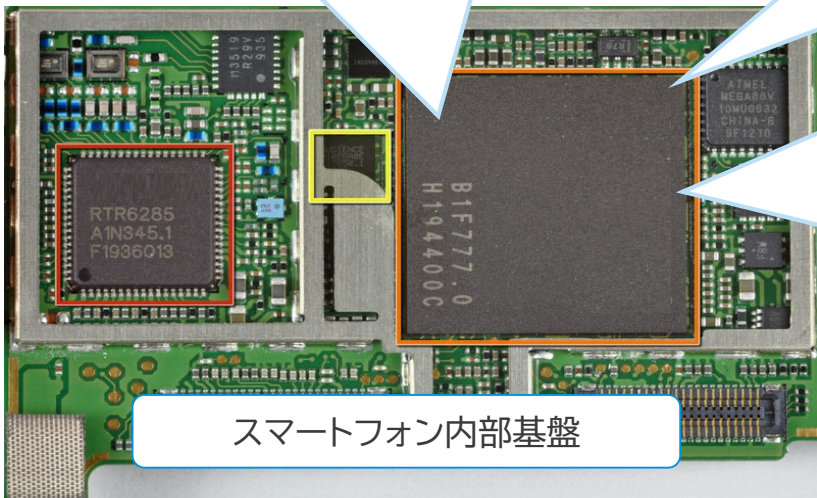


半導体製造装置向け
金属部品の製造・販売

【当社取扱品の例 ②】



チップ配線用
銅薄板の卸売



スマートフォン内部基盤

【当社取扱品の例 ③】

電子部品や電池の原料・素材の卸売



当社グループの戦略

商社の能力を活用した「つなぐ」M&A

中小製造業の課題

経営者の高齢化

管理、企画、財務面の課題

効率化投資や
事業構造転換の遅れ



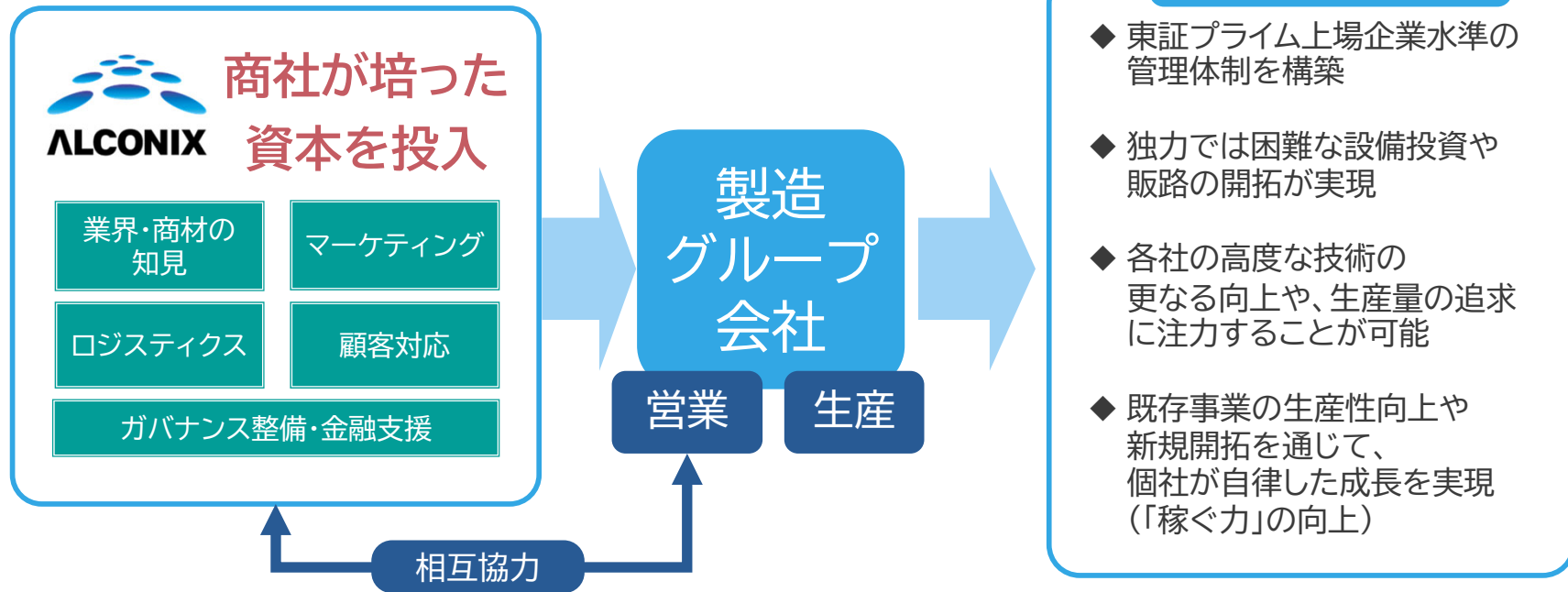
投資対象の主な基準

自社事業と関連する
モノづくり企業

陳腐化しにくい
独自ノウハウで競争力を確保

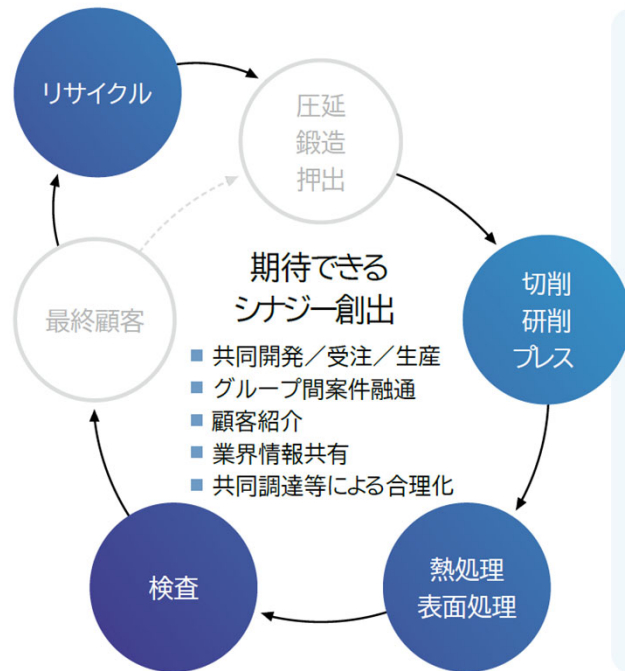
優良な顧客や
サプライヤーの基盤

事業承継と「自律成長」の支援



グループ各社間の相互連携で付加価値を最大化

金属加工バリューチェーンをグループ内で構築



【補完型】

各社が互いの機能を補完して、
総合提案型の付加価値を創出

【水平型】

同一の機能を全国レベルで連携し、
グループとしての受注能力を強化

アルコニックスのM&A④

補完型：半導体・電子機器業界向けに連携

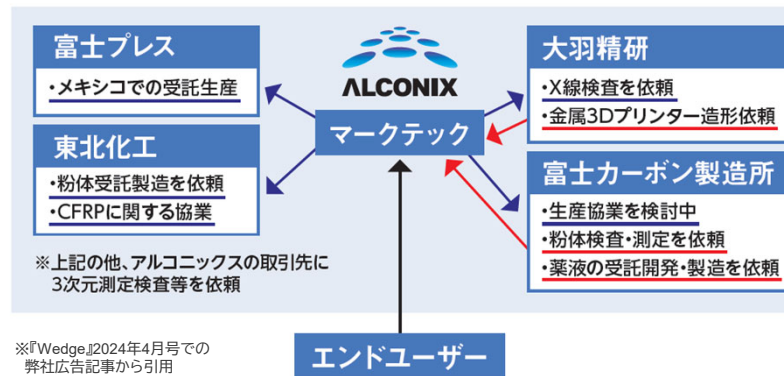


- ◆ 互いに生産余力を融通し、グループ全体で受注を最大化
- ◆ 顧客情報や技術情報を相互に交換し、グループとしてビジネス機会を掴む

水平型：グループ同士が設備を相互利用



マークテック株式会社



※『Wedge』2024年4月号での
弊社広告記事から引用

グループ各社の設備や機能を活用し、
検査・生産を受託する新ビジネスを展開



大川電機製作所

(主要工場: 福島県福島市)



売上高3.3倍!
(CAGR 約8%)

約1,550百万円

約5,100百万円

2008年度(買収時※)

2024年度

(※)2009年8月の連結財務諸表への取込開始時点から2010年3月末までの数値。



大羽精研

(本社: 愛知県豊橋市)



売上高2.2倍!
(CAGR 約8%)

約3,700百万円

約8,600百万円

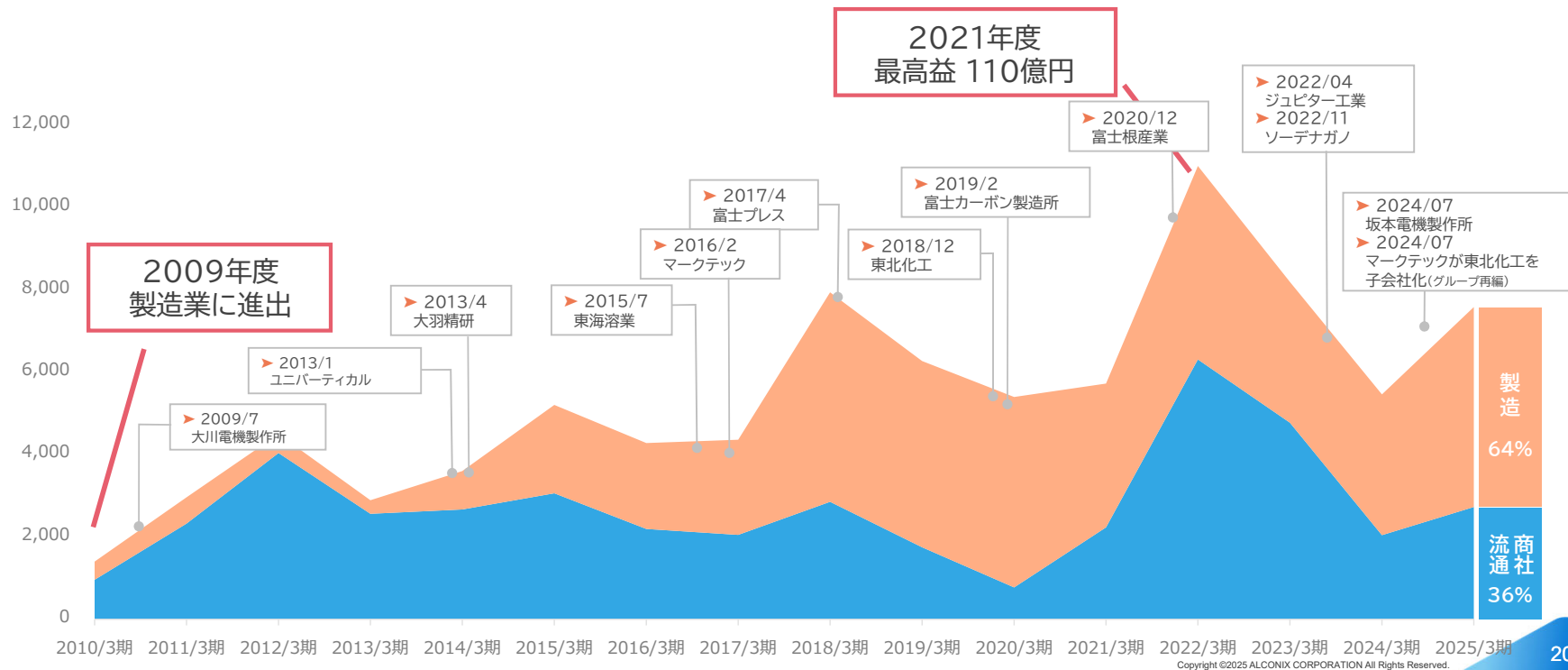
2011年度(買収時)

2024年度

3. 業績の推移 と 長期経営計画2030

セグメント別 経常利益推移

製造セグメントが全体の利益に占める割合は年を経るごとに増加



2026年3月期 第1四半期 業績サマリー

経営環境

- ▶ 自動車関連は総じてやや苦戦、半導体関連は堅調を維持
- ▶ ニッケルは引き続き下落基調、アルミ・銅は平均値で前年同期比を若干下回る
- ▶ 非鉄金属スクラップ市場は低迷

2026年3月期 第1四半期 決算

- ▶ **売上高** : 52,506百万円 (YoY+14.5%)
- ▶ **営業利益** : 2,445百万円 (同+35.7%)
(営業利益率: 4.7% (同+0.7pt))
- ▶ **経常利益** : 2,052百万円 (同△1.2%)
(経常利益率: 3.9% (同△0.6pt))
- ▶ **当期純利益**: 1,267百万円 (同△1.7%)

セグメント業績(百万円)			2026年 3月期 1Q	構成比	YoY 増減率
商社流通	電子機能材	売上高	9,620	18.3%	+28.5%
		セグメント利益	866	42.2%	+20.2%
	アルミ銅	売上高	21,683	41.3%	+11.4%
		セグメント利益	△ 147	△ 7.2%	△ 132.9%
製造	装置材料	売上高	11,362	21.6%	+10.5%
		セグメント利益	117	5.7%	+90.8%
	金属加工	売上高	9,839	18.7%	+14.1%
		セグメント利益	1,172	57.1%	+38.3%

※1 増減・端数調整の関係により数値が一致しない箇所がある ※2 売上高は外部顧客に対する売上高を指す

2026年3月期 業績見通し

- ▶ **売上高** : 215,000百万円 (進捗率24.4%)
- ▶ **営業利益** : 8,800百万円 (同27.8%)
- ▶ **経常利益** : 8,200百万円 (同25.0%)
- ▶ **当期純利益**: 5,400百万円 (同23.5%)

持続可能な成長を目指すグループ経営へ

- ・ グループ収益力の安定性と成長力を高め、新たな成長曲線を描く
- ・ 「パーパス・ビジョンの具現化」と「資本コストや株価を意識した経営」を両立し、「商品・資本・人財」の好循環を生み出す
- ・ グループの持続的な事業成長を支える経営基盤を充実させ、事業活動を通じた社会の課題解決への貢献を果たす

事業戦略

収益力強化・創出

財務戦略

資本活用と配分最適化

サステナビリティ戦略

人財戦略

人財育成と生産性向上

DX戦略

デジタル利活用

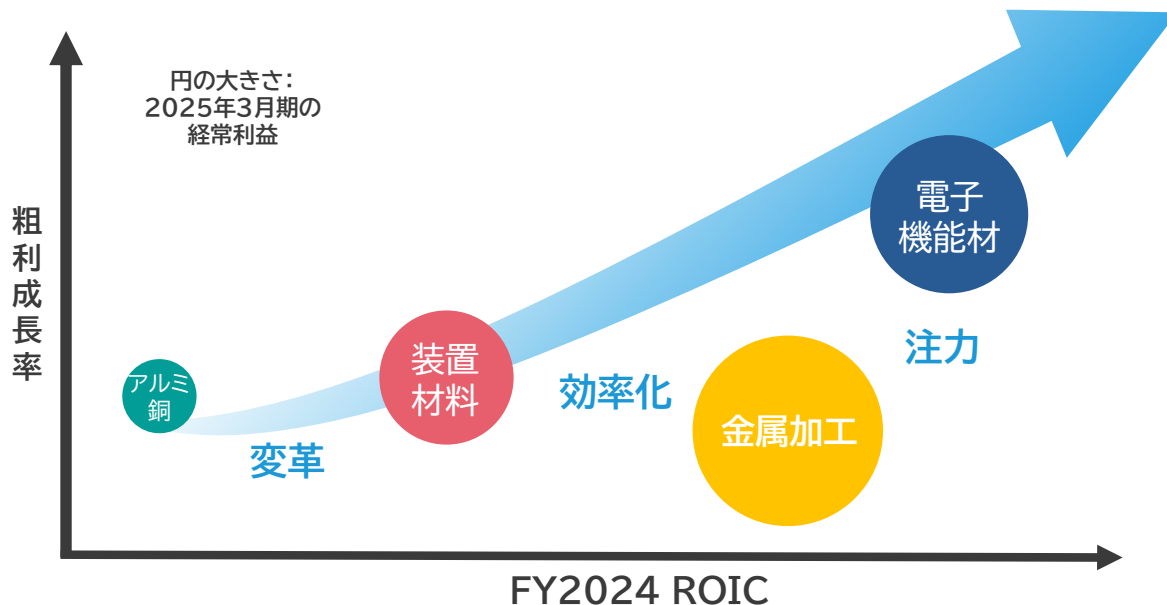
	2024年度 実績	2026年度 目標 *	2030年度 目標
経常利益	75億円	110億円以上	150億円以上
ROIC ※1	3.9%	6%以上	8%以上
ROE ※2	8.6%	12%以上	12%以上

※1 ROIC: 投下資本利益率(税引後営業利益 ÷ (有利子負債 + 株主資本) × 100)

※2 ROE: 株主資本利益率(親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ 株主資本 × 100)
 (『株主資本』の定義: 連結貸借対照表の『資本金』+『資本剰余金』+『利益剰余金』)

事業の仕分・組替とグループの連携により価値創造を極大化

- ◆グループ各事業単位で個別取引毎に、「注力」事業の展開・開拓、安定・成熟事業の「効率化」、低採算事業の「変革」を図る
- ◆事業ポートフォリオを不断・柔軟に仕分・組替の上、経営資源を適切に配置する
- ◆グループの持つ様々なリソース(知見、能力、経験、技術)をつなぎあわせ、追加的な企業価値の向上を目指す



変革

- 既存事業の収益構造を改革
- 強みや資産を活かした事業転換を模索

効率化

- コストシェアリングやデジタル技術を使い、安定収益事業の収益率を向上

注力

- 潜在成長率が高い「勝ち筋」分野にて、既存事業の更なる拡張や新規ビジネスの開拓を追求

グループが提供できる価値が「勝ち筋」領域と合致する事業に注力



今回の特集 ポイント

	半導体 AI・データセンター・ 製造装置	モビリティ 電動／自動化・ コネクティビティ	次世代エネルギー 太陽光・水素・二次電池
熱管理・熱制御	チラーユニット	電池防爆機能部品	熱線吸収材
動力・動作・ 電力制御	チップマウンター	次世代パワー半導体	水電解装置
検査・運用・修理	検査用レーザー装置	ギガキャスト製品・ 金型	粉体物性測定
リサイクル	半導体ウェハー リサイクル	非金属材料 リサイクル	太陽光パネル リサイクル

熱管理・熱制御



チラーユニット

- ▶ 生成AIにより、データセンター関連の世界市場規模は、2025年から2030年にかけて、**約77兆円から約109兆円**に到達見込※2
- ▶ データセンターに不可欠な冷却装置向け部材で、当社グループは多くの取引実績

データセンター向け業務用空調事業を強化

動力・動作・
電力制御



チップマウンター

- ▶ 大規模データセンターは、1棟で大量のサーバを導入（最低5000台～数百万台）
- ▶ サーバの大量生産に伴い、電子基板の需要も大幅に増加
- ▶ 当社グループは、電子基板実装装置の基幹部品に強み

増える需要に対応するべく、生産設備を積極的に増強

金属リサイクル事業とは？

循環型社会・循環経済のビジネスモデル



アルミ銅センターの
事業領域

原料調達

再資源化



回収

廃棄

回収

最終製品

部品供給

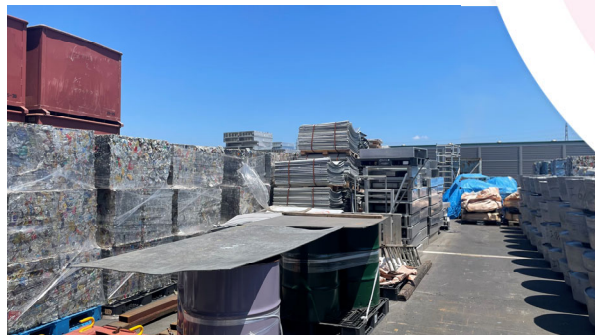
部品製造

回収

素材・
部材供給

素材製造

回収



アルミの場合、リサイクルで
温室効果ガス排出量が

30分の1 に減少！

アルミのリサイクルの現状



(出典)一般社団法人日本アルミニウム協会「アルミニウム産業におけるリサイクルの課題への取り組み」P10

アルミニウム リサイクル率 43% ※1

◆ 多くは「展伸材 ⇒ 鋳物材」の一方向

(資源回収時に不純物が混じりやすく、低減技術の開発も途上)

※ アルミ缶は例外的にそのままリサイクルされる

◆ スクラップ資源が国外に大量流出！

アルミくず 輸出数量※2

2011年

109,000 トン

2020年

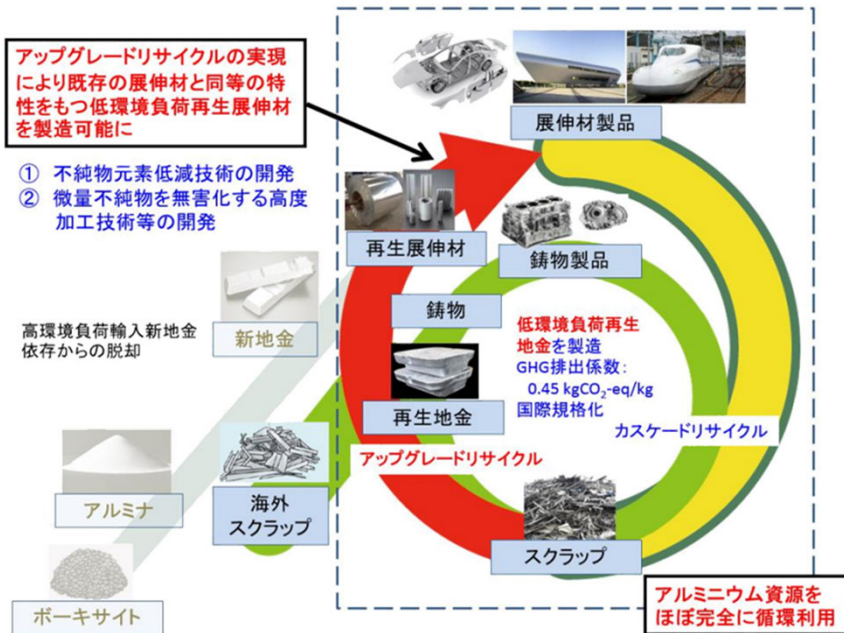
312, 000 トン

※1: 独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構「6. アルミニウム(Al)」『鉱物資源マテリアルフロー2021』P21

※2 同 P10

アルミのリサイクルの「これから」

技術革新、規格制定、物流網の整備で、展伸材リサイクル市場の立ち上がりを期待！



(出典)一般社団法人日本アルミニウム協会「アルミニウム産業におけるリサイクルの課題への取り組み」P10

日本のアルミ産業規模※1

鋳物・ダイカスト

885, 763 百万円

その他
(缶・電気器具他)

424, 896 百万円

展伸材
(圧延品 ※缶除く)

893, 068 百万円

国内の資源循環市場が拡大
スクラップ集荷能力が重要に

サーキュラーエコノミー：アルコニックスの投資事例

- **非鉄金属スクラップ回収数量トップ**を目指し、2025年1月 北九州市に「**再生資源ヤード**」を開業
- 大阪の再生資源ヤードを合わせると、**国内でも有数の大規模な敷地面積**と**国内有数の回収力**を誇る

※ アルコニックスが投資し、グループ会社のアルミ銅センターが運営



敷地面積

約27,000m²

《うち現在利用分 9,748m²》（2025/02/03時点）

スクラップ集荷量

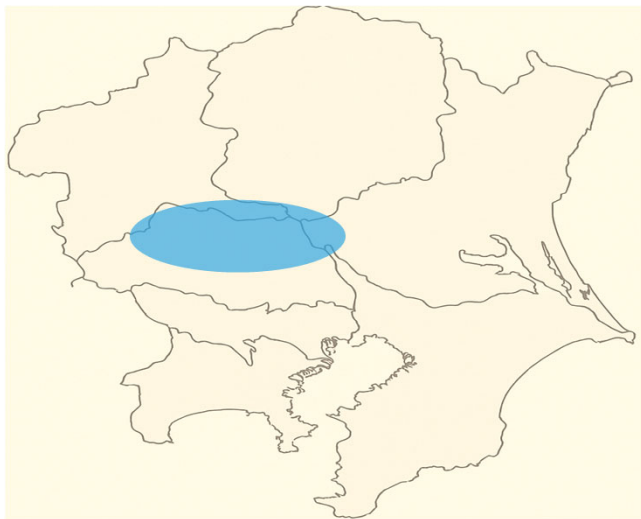
日本一 を目指す！

サーキュラーエコノミー：関東ヤード開設に向け土地を取得

関東地方初の新拠点となる「再生資源ヤード」の開設を進め、 全国規模での水平展開を強化

所在地	取得土地面積
埼玉県北部	約20,000m ² ※一部をヤードに利用

(2026年上期中に着工予定)



Point1

市中スクラップの集荷・保管に加え、
グループ取引先からの工場発生品の
直接入荷も視野に、事業展開を強化

Point2

廃太陽光パネルやE-Wasteなど
新分野のリサイクルビジネスへの
取組みも検討

4. 株主還元 と 株主優待

株主還元方針

- ◆ 成長余力の確保と株主還元の両立
- ◆ 安定的かつ継続的な株主還元
- ◆ 配当性向(比率)ではなく実額を重視

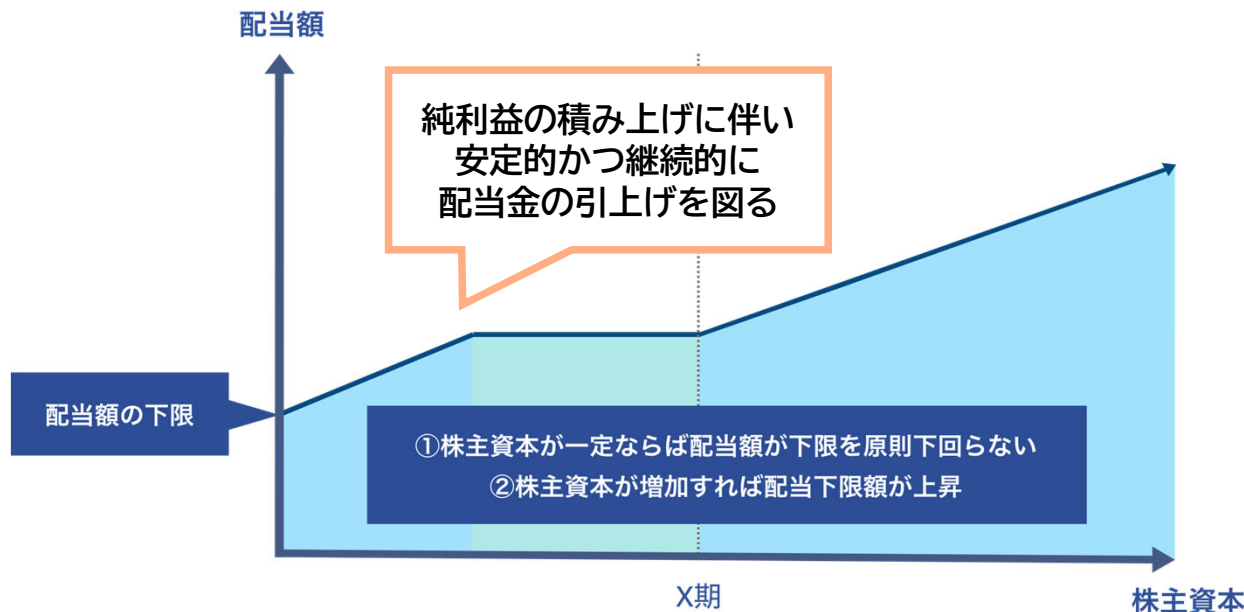
DOE目標
4%以上

2026年
3月期
配当予想

中間配当 42円 + 期末配当 42円 =
年間 84円(予定)

私たちは、成長と共に着実に配当を増やしていくため、
DOE(株主資本配当率)を経営指標として採用

※ $DOE = 1株当たり年間配当額 \div 1株当たり株主資本 \times 100$



株主優待：カタログギフト

当社が厳選した商品を
カタログギフトより
お選び下さい



World Food Programme



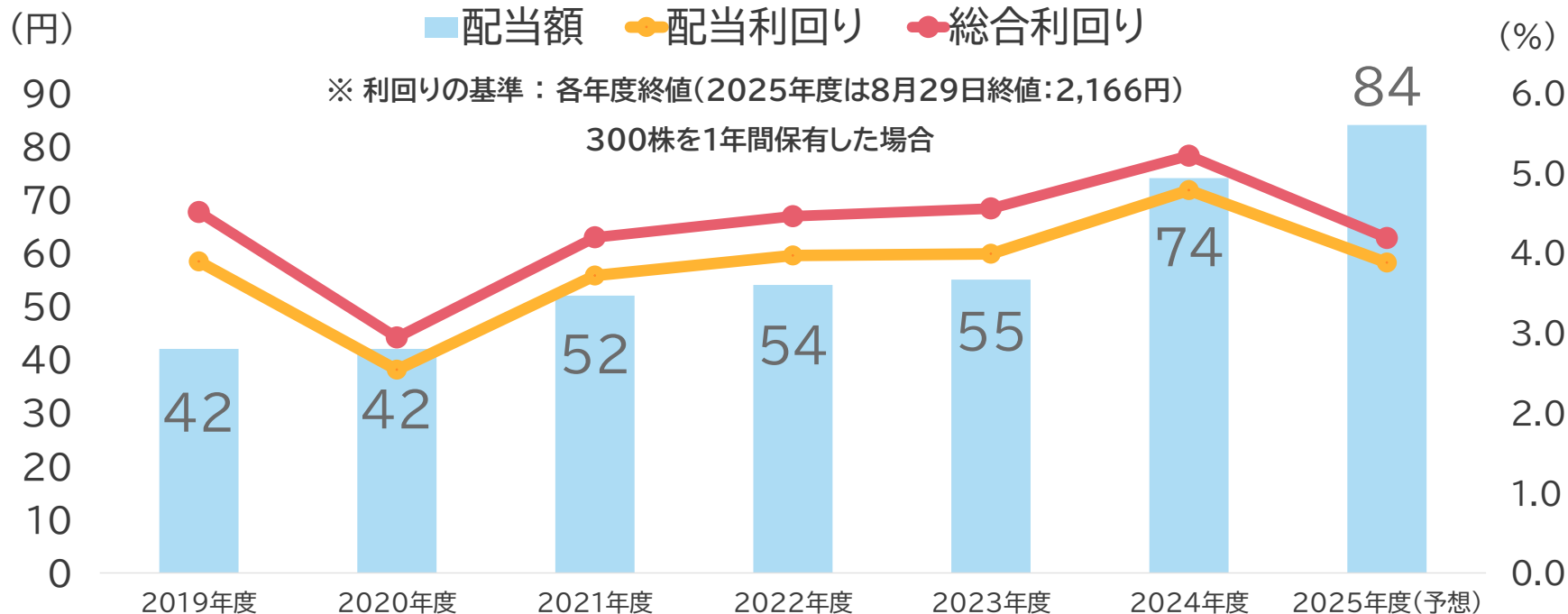
株主優待のプランについて

アルコニックス

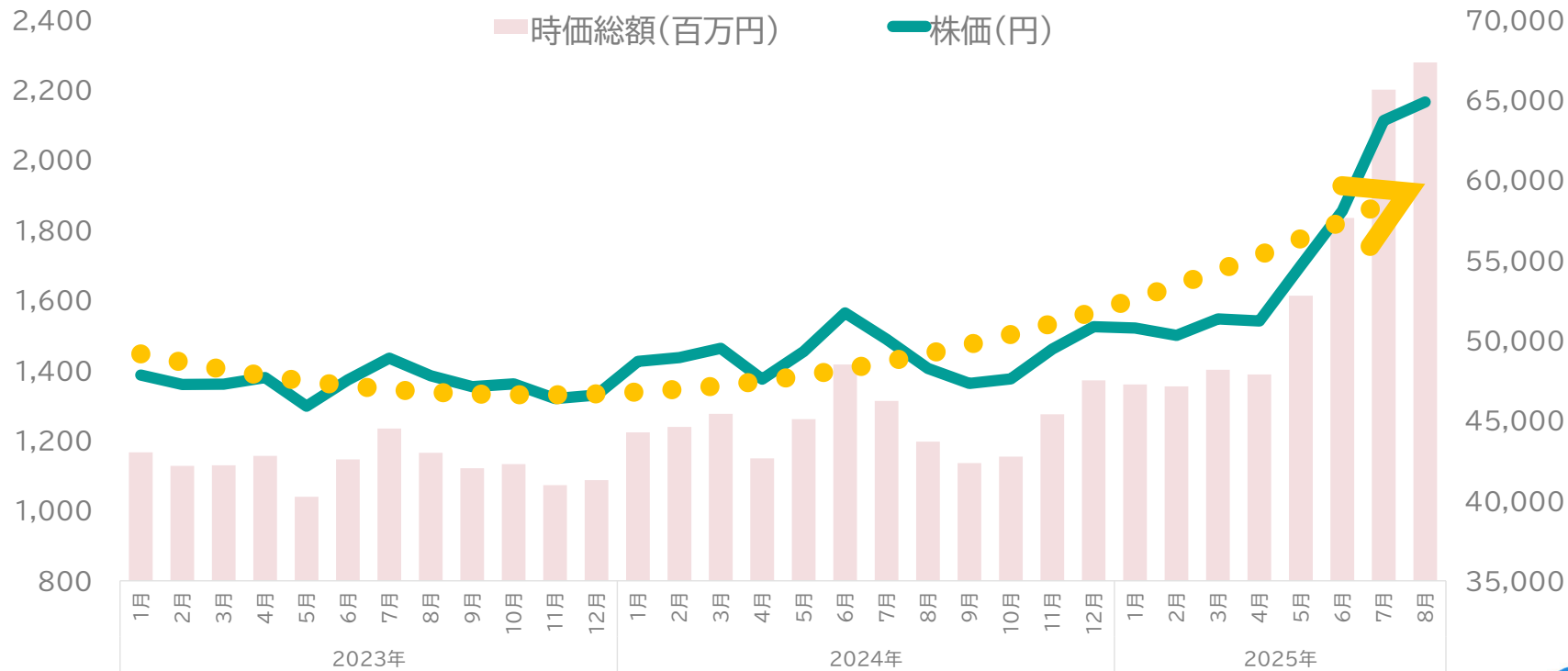
※3年以上継続保有の条件については、1,000株以上の株主さまのみに変更となります。
よくあるご質問については当社ホームページのIR情報＞株式について＞株主優待の「よくあるお問い合わせ」をご確認ください。

2026年度からの株主優待制度はこのようなになります

配当利回り 約3%以上の水準を維持しつつ、増配基調を継続！

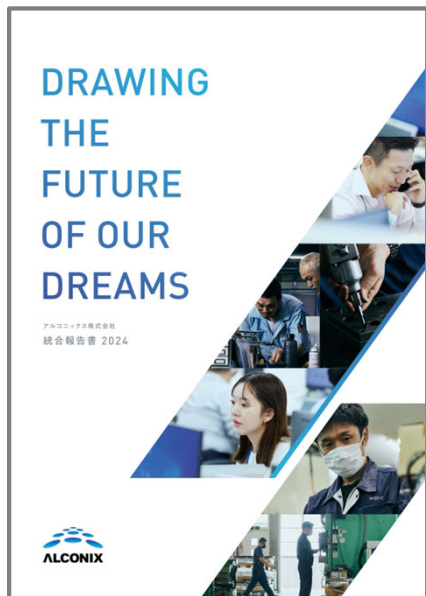


当社株価の推移(2023年1月～2025年8月)



～『夢みた未来を描く』～

「アルコニックス 統合報告書2024」では、当社の財務・非財務情報を統合的にご確認いただけます。



≪「統合報告書2024」構成≫

- ① アルコニックスの企業価値
(当社グループの目指す姿、At a Glance など)
- ② 新たな成長ステージに向けて
(CEOメッセージ、当社の中長期成長戦略 など)
- ③ アルコニックスの価値創造の源泉
(事業概況、当社の現場特集 など)
- ④ 持続可能な夢みた未来
(当社のサステナビリティ取組)
- ⑤ 夢を実現する基盤
(ガバナンス体制 など)

【アクセスはこちら】

